

物件管理と物件選択の違いについて

文書管理番号：1113-02

Q. 質問


「物件管理」と「物件選択」はどのような違いがあるのか。


A. 回答

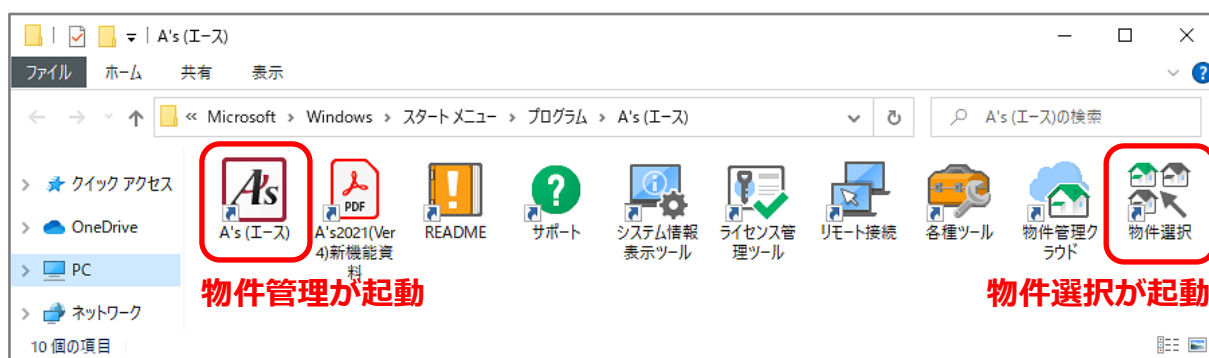
A's（エース）で作成した物件データを保存・管理する方法として、「物件管理」「物件選択」「物件管理クラウド」の3つの方法があります。

物件管理と物件選択は、物件データをローカルディスクに保存・管理します。物件管理クラウドは、物件データをクラウドで保存・管理し、複数のパソコンで物件データを共有できます。

ここでは、物件管理と物件選択について説明します。

物件管理を使用する場合は、 (A's（エース）)のショートカットアイコンから起動します。

物件選択を使用する場合は、 (物件選択)のショートカットアイコンから起動します。




【参考】物件管理クラウド

物件管理クラウドはオプション製品です。物件データをクラウドで保存・管理することで、万一の災害発生時でもデータの安全性が保たれ、リスク回避に繋がります。また、A's（エース）を複数名で運用する際、業務の平準化やデータの相互利用など業務プロセスの見直しも期待できます。物件管理クラウドについては、A's（エース）のマニュアル「物件管理クラウド編」をご参照ください。

● 物件管理のポイント

物件管理で A's (エース) を起動すると、次のような物件管理の画面が表示されます。



顧客ごとに表示

選択している顧客に登録されている物件 (プラン) が表示

物件管理では、「顧客」情報を登録し、顧客ごとに関連する物件 (プラン) を作成・保存・管理ができます。

- ある顧客への提案プランの経過
- プラン変更の履歴などの管理
- ある特定の 카테고리やグループに分類してプランを保存する

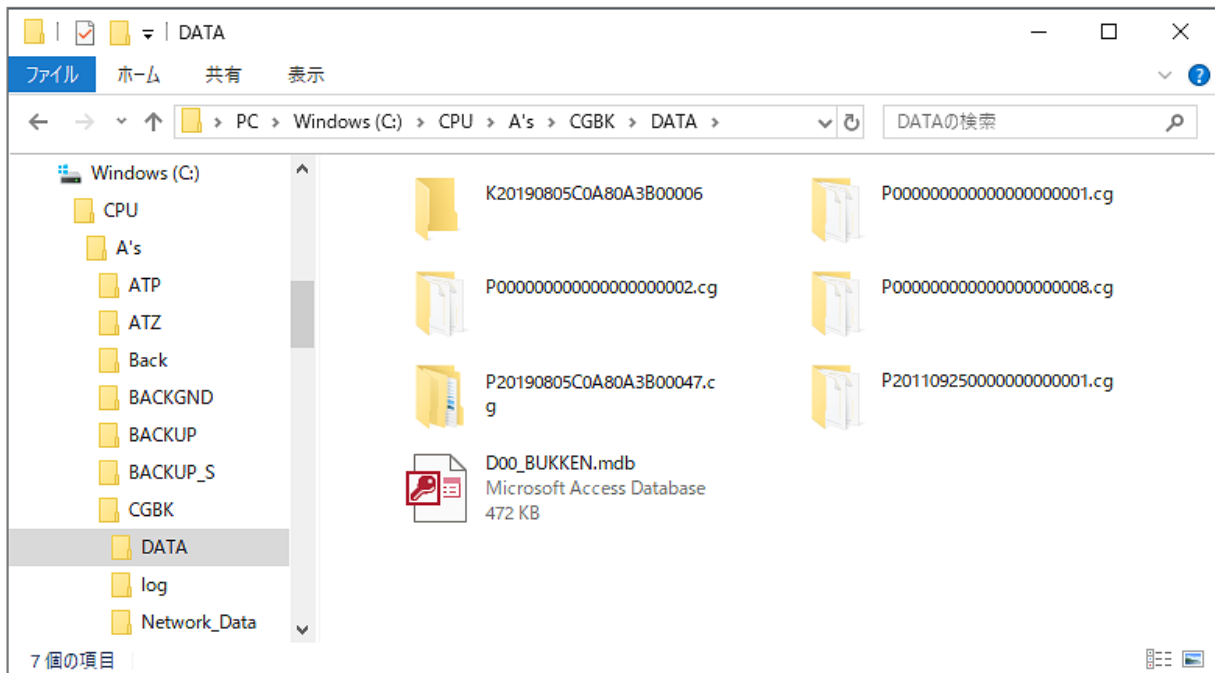
などの使用方法があります。

物件管理のデータは、P.3 のようにひとつのデータベース管理ファイル (mdb ファイル) と、各物件 (プラン) に該当するフォルダで構成されており、物件 (プラン) ごとにデータの保存先フォルダを指定・変更することはできません。

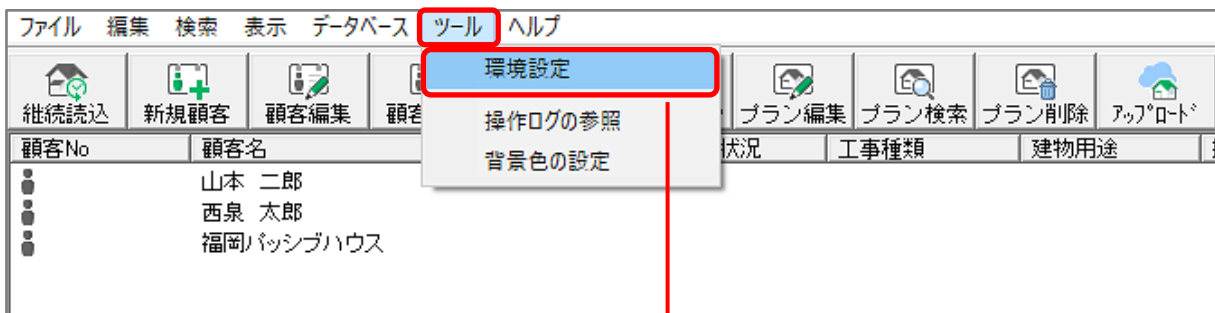
【注意】

各物件 (プラン) に該当するフォルダのフォルダ名は、システム側で管理するための専用番号となっています。フォルダ名を変更すると、物件管理に表示されなくなります。

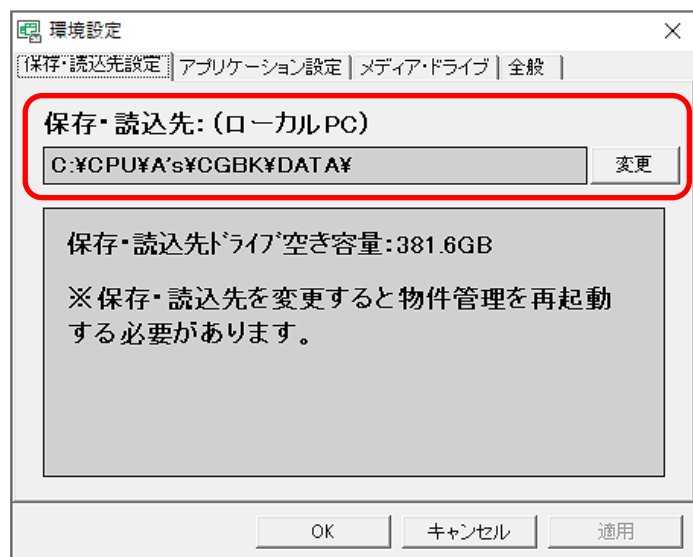
物件管理のデータ（データベースファイルと各物件のフォルダ全体）の保存先は、初期はA's（エース）をインストールしたドライブの「¥CPU¥A's¥CGBK¥DATA」となっています。
 下記は、CドライブにA's（エース）をインストールしている場合です。



物件管理のデータの保存先は、「ツール」⇒「環境設定」で変更ができます。



例えば、プログラムはCドライブにインストールしていますが、物件管理のデータはDドライブに保存する場合など、インストール先と保存先を別に設定する際に利用してください。
 ただし保存先を変更しても、登録済みの顧客・プラン情報はコピーや移行はされません。



【注意】

保存先を共有フォルダに設定しても、複数の A's (エース) システムから物件 (プラン) データを共有することはできません。

複数の A's (エース) システムから物件 (プラン) データを共有し一元管理するには、オプションの「物件管理クラウド」が必要です。

参考

物件管理で物件 (プラン) を右クリック⇒「フォルダを開く」を選択すると、物件 (プラン) データの保存先フォルダを開くことができます。

物件 (プラン) データの保存先フォルダ内のファイルや、フォルダ名の確認ができます。

The screenshot shows the software interface with a table of customer data, a plan view, and a file explorer window. A red box highlights the 'フォルダを開く' (Open Folder) option in the context menu.

顧客No	顧客名	顧客名フリガナ	最終状況	工事種類	建物用途	拠
	山本 二郎					
	西泉 太郎					
	福岡パッシブハウス					

トレーニング	
登録日	2018/01/22 建築面積 19.69m ² /15.03坪
更新日	2021/02/18 1階床面積 18.03m ² /14.53坪
建物階数	2 2階床面積 44.72m ² /13.53坪
建物間口	5.46m 3階床面積
建物奥行	9.10m 延床面積 92.75m ² /28.06坪
備考	

名前	更新日時	種類	サイズ
2X4DODAI	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
2X4FUSE	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
2X4STUD	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
2X4TNEDE	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
AIRSYM	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
Atz	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
CHOK	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
DATA_3D	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
DATA3D	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
DSETU	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
ECO	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
GAIKAN	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	
GAIKOU	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
GAYOU	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
HAICHI	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
HEIMEN	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
HEKI	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
HIKAGE	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
HOUKI	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
KYUHAI	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
NAIKAN	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
NOKI	2019/03/22 8:49	ファイル フォルダ	
OUTDESIGN	2019/01/25 19:22	ファイル フォルダ	

● 物件選択のポイント

物件選択で A's (エース) を起動すると、次のような物件選択の画面が表示されます。

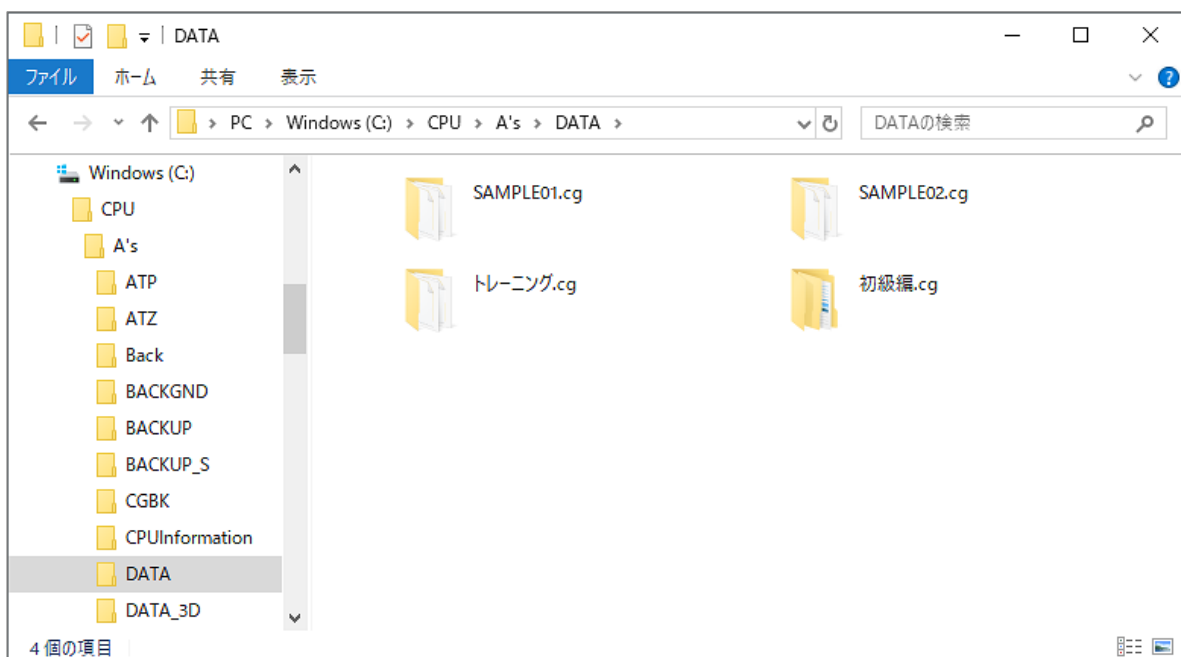


物件選択では、物件 (プラン) ごとのフォルダに分かれ、作成・保存・管理しています。

物件保存時に入力した「物件名称」がフォルダ名となり、指定したフォルダに保存されます。

物件データの保存先は保存時に指定できますが、初期参照先は A's (エース) をインストールしたドライブの「¥CPU¥A's¥DATA」です。

下記は、Cドライブに A's (エース) をインストールしている場合です。



物件選択から作成する場合は、物件名称がフォルダ名となるため、同じフォルダ内に同じ物件名称の物件データを保存しようとする、既存のデータに上書き保存されてしまいます。

既存のデータも残す場合は、保存時に物件名称を変更するか、保存先のフォルダを変更し保存してください。

- * 物件管理のように、保存先の初期参照先を変更することはできません。



【参考】 A's (エース) のインストールフォルダ「C:\CPU\A's」について

A's (エース) をインストールするフォルダの初期設定です。

A's (エース) のインストールドライブを変更している場合は、インストール先のドライブに置き換えてご確認ください。